



平成21年6月5日

**北朝鮮の核実験実施発表に伴う当面の対応措置（5月25日
放射能対策連絡会議代表幹事会申合せ）の運用の見直しについて**

文部科学省は、5月25日の放射能対策連絡会議代表幹事会申合せに基づき、都道府県等の協力を得て放射能の測定体制を強化し、これらの測定結果について、5月26日以降毎日、内閣官房に報告し、同官房から公表しているところですが、これまで異常値の検出はありません。

当該モニタリングの状況等を踏まえ、本日13時に開催されました放射能対策連絡会議代表幹事会において、5月25日の同幹事会申合せの運用を見直しモニタリングを通常の体制に復し、異常値が検出された場合は速やかに文部科学省に連絡することとなりましたので、お知らせします。

5月25日の北朝鮮による地下核実験の実施発表等を受け、同日付の放射能対策連絡会議代表幹事会申合せに基づき、万全を期すとの観点から、関係機関の協力を得て、モニタリングの強化等を実施してきました。これまでの測定結果は以下のとおりであり、すべての測定項目に関して異常値の検出はありませんでした。

(1) 空間放射線量率の測定結果

47都道府県、環境省及び（財）日本分析センターが実施している、モニタリングポストによる空間放射線量率の測定結果（5月25日～6月5日）について異常値の検出はなかった。

(2) 高空の大気浮遊じんの採取・測定結果

航空自衛隊機により、日本上空について大気浮遊じんの採取（5月25日～6月4日）を行い、（財）日本分析センターにおいて核種分析を実施した結果、人工放射性核種は検出されなかった。

(3) 地上の大気浮遊じん等の採取・測定結果

全国37ヶ所及び（財）日本分析センターにおいて、地上大気浮遊じんの採取（5月26日～6月4日）を行い、核種分析を実施した結果、人工放射性核種は検出されなかった。また、日本分析センターにおいて地上におけるキセノンの採取・測定を行ったが、異常値は検出されなかった。

(4) 降下物（降水を含む）の採取・測定結果

47都道府県及び（財）日本分析センターにおいて、降下物（降水を含む）の採取（5月25日～6月4日）を行い、核種分析を実施した結果、人工放射性核種は検出されなかった。

＜担当＞	文部科学省	科学技術・学術政策局
	原子力安全課	防災環境対策室
課長	黒木	慎一
室長	閑念	磨聡
防災管理対策官	佐藤	政文
	電話：03-6734-4039	（直通）

放射能モニタリング結果の今後の発表について

平成21年6月5日
内閣官房副長官補室

放射能対策連絡会議代表幹事会申合せに基づく測定結果については、5月26日（火）以来、本日6月5日（金）まで11日にわたり毎日の結果を公表してきたところですが、すべての測定内容に関して、異常値の検出はなかった、又は、人工放射性核種は検出されなかった、との報告がなされてきました。

したがって、人体及び環境への影響はないものと判断して差し支えないと考えられることから、明日6月6日（土）以降は、特別な状況が生じた場合の公表という形に移行します。

また、申合せに基づくモニタリング強化の運用を以下のようにします。

- 航空自衛隊機による「高空の大気浮遊じんの採取・測定」、全都道府県等による「空間放射線量率の測定」、「地上浮遊じん等の採取・測定」及び「降下物（降水を含む）の採取・測定」については、通常の状態に復し、異常値が検出された場合は速やかに文部科学省に連絡することとする。

本件連絡先：

内閣官房副長官補室

内閣参事官 佐伯（内線）82407
（直通）03-3581-0639

参事官補佐 萩原（内線）82427
（直通）03-3581-5077

電 話 03-5253-2111（代表）

F A X 03-3593-2259

文部科学省科学技術・学術政策局

原子力安全課防災環境対策室

課 長 黒木（内線）3900

室 長 閑念（内線）3930

防災管理対策官 佐藤（内線）3931

電 話 03-5253-4111（代表）

F A X 03-6734-4042